

わんぱく学園ニュース

平成25年10月／11月号 No.165

秋の哀愁をつける色鮮やかな花、莖は強く、どんな土地でも根付く、
青空を背景に 白、ピンク、紅色、黄色、チョコレート色など、たくさんの花をつけ、
1メートルにも達します。

群生すると見事な花畑となる花・・・そう・・・コスモスの花が咲く頃_____。
花ことばは“純粋な心”“真心”

“藍に映え 色を重ねし 花の舞”



コスモス

真夏の厚い雲が流れ、碧に染まるとき、ここ出雲路にも秋の訪れ・・・
哀愁に流されることなく、理念にそった歩みを続けたいものです。

～土江 和世～

“教えるのではない 心にそうごと

話すのではない 傾聴すること

それが福祉ではないでしょうか・・・？”

特定非営利活動法人サポートセンターどりーむ

理事長 土江 和世

就労継続支援施設B型事業所“わんぱく大使館”を始めて1年が過ぎました。

この間、利用者の方から、関係の方々からいろいろなことを教えていただきました。
そこからあらためて得た答えは“やはり現場を知らなければ 本当の福祉は出来ない
のでは？”そして“気づき”がいかに大切か・・・ということでした。

私たちが、支援する立場になった時、型にはめようとしてはいけないか？あるべき論で、
利用者の成長、個性をつぶしていないか？

利用者たちが今、どんな創造をしようとしているのか？

作品をつくる場合を考えてみましょう。

見守り、よさ(才能)をみつけ、引き出し、のばしていくことが大切なことなのに、創

造の先まわりをする。

そうなると、その人の個性も、発揮できにくいものになり、豊かな才能は生まれにくくなるのではと思います。

支援する側の考えのルールにのせるではありません。

あくまでも主役は利用者です。

無駄と思えることばかけをせず、温かく見守り・つぶやき・言葉・しぐさ・心の
シグナルに耳を傾け、適切な支援をすることがいかに大切であるか、
利用者の心にそう支援のあり方を模索したいものです。

その意味で、“わんぱく学園”の設立理念をふりかえるのがいいのではと・・・

その理念を思いおこすために、わんぱく学園物語その12

“開園に向けて 活動＝遊び”を読みかえしてみました。

ここに、その一部を掲載いたします。(当NPO、ホームページかあちゃんブログから)

★わんぱく学園物語

その12 “開園に向けて・・・活動＝あそび！（1988年のことです）
こうして 7ヶ月の間、実践を通して真の学園のあり方を学んだ夫と私。

これから、学園を運営するにあたって、大切な方針を決めました。

すべて これまでの体験から学び 気づいたことを基本にしました。

- 1) 「あそび」を通して学んでいくこと。
あそびに“学び”があり、成長があるのではと思います。
- 2) 出欠はとりません。
管理することが目的ではありません。
あくまでも、学園生が主役です。
- 3) 誰でも参加できます。
障がいあるひともない人も 幼児からお年寄りまで、自分ができることで参加すればいいのです。
- 4) 一人も来なくても待ち続けること。
大切なことは、何人参加するかという人数ではありません。
効率を求めることが大切ではありません。
- 5) 身近なところにテーマを見つけます。
よく見るとわたしたちの周りに宝物がいっぱい！あります。
“さあ～ みんな今日は何して遊ぼうかな・・・？”
一応 テーマは決めてますが、そのときの天候や、みんなの気持ち、体調でテーマをかえることもあります。
- 6) 後片付けはみんなで。
遊んで終わったら、みんなで掃除、ごみをまとめます。
そして、お世話になった人たちに、
“ありがとうございました！”と挨拶を忘れずにします。
“礼節”も大切なことですから・・・

7) いけないことはいけない・・・気づきが大切。

人に決して迷惑をかけないこと、周りを汚してはいけないこと。

もし、そういうことを園生がしたら、必ず“気づき”の為に話しかけます。

“どうかな・・・それでいいのかな・・・?”

わんぱく学園 だれでも参加できるよ！出席とらないからいつでも、その日に集合場所へ集合！一人ででも、お友達と一緒にでも大歓迎！！

■10月&11月の「わんぱく学園」のメニューは下記の通りです。

一緒に楽しみましょう！誰でも大歓迎！

内 容
10月6日(日) ◇わんぱくラーメンつくろうよ！ ～手作りだからおいしいよ！～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：田中修 *材料費：100円
10月13日(日) ◇ピースあそび楽しもう！ ～世界にひとつだけのピースだよ！～ 場所：アトリエ「おちらと」 担当：平井敦子、土江和世 *材料費：100円
10月20日(日) ◇気ままな旅人にならない？穴道湖一周 ～秋の穴道湖、見たいな～ 集合場所：雲州平田駅 10:30 集合 *10:41分発松江しんじ湖温泉駅行きの電車で行きます。 担当：常賀信寛、土江和世 準備するもの：おにぎり、お茶、*電車賃 (手帳のある場合は、片道330円往復660円 ない場合は片道650円往復1300円となります。) *手帳があるひとは持ってきてね(ただし、学園より半額補助いたします)
10月27日(日) ◇お月見会(ひと月遅れ)とお抹茶会をしよう！ ～お団子食べて、月の姿を想像して、お茶を・・・ な～んてイキですね。 集合場所：アトリエ「おちらと」 担当：土江和世 *材料費：100円
11月2日(土) ◇第6回ゆめのつばさコンサートに行かない！？ ～バンドどりーむの新曲の発表もあるよ！～ 集合場所：松江イングリッシュガーデン 担当：山口恵子 *招待券は当日会場でお渡しします。ただし、学園生と担当者のみにお渡しします。

11月10日(日) 鱈淵寺へもみじ狩りに行こう！

～紅葉の名所、こんな近くにあるんだよ～

紅葉の下でのお弁当！美味しいよ！

担当：山口恵子、常賀信寛、土江和世

11月17日(日) ◇はぜ釣りに行こう！穴道湖で遊ぼう！

～さ～て、何が釣れるかな！？～

集合場所：アトリエ「おちらと」

担当：田中修、高橋猛

*釣ざおは、学園の方でも準備しますが、家にある人はもってきてね。

*えさは学園で準備いたします。

*大切な穴道湖、ごみも拾ってきれいにしよう！

11月24日(日) お休みです。

※集合時間・・・すべて9時50分

※集合場所・・・指定場所なしの場合は、アトリエ「おちらと」に集合

※学園問い合わせ・・・NPO法人サポートセンターどりーむ

TEL/FAX: 0853-62-4872 携帯: 090-7774-5913

Mail: sc-dream-kt@sky.plala.or.jp

※発行元 NPO 法人サポートセンターどりーむ

集合場所の地図です

